

多摩川クリーン作戦を開催します

多くの皆様のご協力により、毎年春と秋に行う多摩川クリーン作戦も通算で第72回目となります。市では「調布市都市美化の推進に関する条例」を平成10年4月に施行し、多摩川の河川敷を「美化推進重点地区」に指定しています。河川の環境を守り美化を推進するため、皆さんぜひ多摩川クリーン作戦にご参加ください。



日時 / 4月10日(日)
午前8時～午前9時(小雨決行)
集合場所 /
○団体参加：
多摩川河川敷の各拠点(のぼり旗で表示)
○個人参加：
京王相模原線鉄橋下の本部(当日直接会場へ)
持ち物 / 軍手
※動きやすい服装でお越しください。清掃用具は市で用意します。

飼い犬の登録・狂犬病予防注射はお済みですか

狂犬病予防法では、狂犬病のまん延を防止するため飼い犬には生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

犬の登録・注射済票の交付は、環境政策課(市役所8階)で受け付けます。手数料は、登録3,000円、注射済票交付550円です。

また、調布市以外で登録済みの場合は、その犬の鑑札を持参すれば登録手数料はかかりません(紛失した場合は、再交付手数料1,600円がかかります)。

狂犬病の予防注射は、原則として4月から6月末までに行うことになっています。
※未登録や鑑札を着けていない、予防注射を受けさせない、または市が交付する「注射済票」を飼い犬に着けていない場合は、法律により20万円以下の罰金に処せられます。

問合せ / 環境政策課電話 481-7087

平成28年度調布市環境モニター会員募集

調布市環境モニターは、市民と市が協働で調布の自然を見守り、自然環境の保全に役立てて行くことを目的としたグループ活動です。

植物の観察を中心に、調布の地形、鳥、昆虫などを観察(調査も含む)します。毎回講師や市民サポーターの

- 1 日程 年5回程度(注)原則土曜日に実施予定です。
- 2 定員 申込み順30人
- 3 費用 無料
- 4 申込み期間
平成28年4月6日(水)～同年4月20日(水)
- 5 申込み・お問い合わせ
環境部環境政策課 042-481-7086

案内でおおむね2時間30分程度、市内のポイントを定期的に観察して歩き、植生などを記録・調査します。

平成28年度も調布市環境モニターの会員を募集いたしますので、御希望の方は環境政策課までお申込みをお願いいたします(詳細は左記のとおり)。



平成27年度の活動の様子

平成28年度こどもエコクラブ会員募集

調布こどもエコクラブは、河川や緑地等で自然体験を通じて環境について学ぶ、子どもたちの環境クラブです。

- 1 日程 年7回程度(平成28年5月～平成29年2月)
(注)原則土曜日に実施予定です。
- 2 対象 市内在住、在学の小学校1年生～中学校3年生
(注)小学校3年生以下は要保護者同伴
- 3 定員 申込み順50人
- 4 費用 原則無料(内容によって材料費等の実費負担あり)
- 5 申込み期間
平成28年4月6日(水)～同年4月20日(水)
環境部環境政策課 042-481-7086

平成28年度も調布こどもエコクラブの会員を募集いたしますので、御希望の方は環境政策課までお申込みをお願いいたします(詳細は左記のとおり)。



平成27年度の活動の様子

ちょうふ環境にゆ～す

未来へつなぐ調布の環境

- 発行：調布市環境部環境政策課
- 連絡先：電話：042-481-7086(直通) F A X：042-481-7550
メールアドレス：kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています(「まちづくり・環境」からご覧ください)。

2016年3月
第28号

刊行物登録番号
2015-290

夏に向けて壁面緑化を始めてみませんか

「緑のカーテン」、「グリーンカーテン」などとも言われる壁面緑化は、建物の外壁や窓の外側をゴーヤやアサガオなどの緑で覆うことをいいます。

この壁面緑化は、夏の陽射しを建物の外側でスタシのように遮って、熱の透過を弱める働きがあります。そして、葉っぱの隙間から涼しい風を通す効果があります。



ご自宅で実践してみませんか

【ゴーヤの育て方】

①苗の植え付け
苗は、5～6月上旬の間に植えるのが良いでしょう。

※種から育てる場合は、4～5月の間に発芽させます(気温が低いと発芽しにくいです)。

②ネットの取付け
つるが伸びる前に、ネットをセットします。葉が茂り、実がなると、予想以上の重さになります。また強風にあおられると危険ですので、ネットはしっかり固定しましょう。

③成長してきたら
つるが伸びてきたら、ネットなどの補助資材にうまく巻きつくようにします。また、50cmほどつるが伸びたら、親づるの先を2～3cm切ります。これにより、子づるや孫づるが横に広がります。

④収穫
暑さが本格的になったころに実がなります。葉の生育を促進させたい場合は、花を摘み、実に栄養がいかにないようにしましょう。

⑤片付け
秋になり植物が枯れたら、つるを片付けます。※環境政策課の窓口において、詳細の方法を記載したパンフレットを無料で配布していますのでご利用ください。

【ゴーヤとアサガオの種を無料配布します】

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の普及・啓発事業の一環として、市に提供されたゴーヤとアサガオの種を、無料で市民の皆さんに配布します(先着順。一世帯合計2袋まで)。ゴーヤの種は4～5月、アサガオの種は5～6月が蒔きどきです。

夏の省エネ・節電対策として、壁面緑化をはじめてみませんか。

【配布場所】

環境政策課(市役所8階)、各公民館、市民活動支援センター(あくろす2階)、みんなの広場(文化会館たづくり11階)

【配布開始日】4月5日(火)

※配布時間は、各窓口の開館時間となります。※各配布場所とも、無くなり次第配布を終了とします。

※6月4日(土)開催の第44回調布市環境フェア(荒天中止)において、

ゴーヤの苗を無料配布する予定です。

詳しくは、市報5月20日号「環境月間」の記事をご覧ください。



調布市いきものフォトコンテスト2015入賞作品決定しました

平成27年7月18日(土)～同年11月30日(月)の間、市内の自然環境の再発見とともに生物多様性への理解を深めることを目的に、「調布市いきものフォトコンテスト2015」を多摩川自然情報館において開催しました。

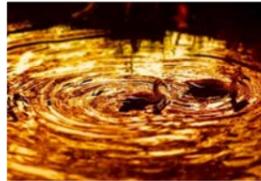
作品は91点の応募があり、平成27年12月20日(日)～平成28年2月20日(土)の間に各作品を多摩川自然情報館2階廊下に展示し、入館者の投票などにより入賞に相応しい作品を決めました。審査結果は、下記のとおりです。

御応募いただいた皆様、また、御投票いただいた皆様、ありがとうございました。

【多摩川部門】

<<多摩川自然情報館大賞>> <<叶内拓哉賞>>  石原 耕彦さん 「メジロと梅」	<<多摩川自然情報館賞>>  佐竹 洋さん 「華やぐコサギのダンス」	<<多摩川自然情報館賞>>  池ノ内 伸行さん 「素敵な赤の纏い」	<<特別賞>> <<叶内拓哉賞>>  佐々木 拓実さん 「黄昏のチョウゲンボウ」	<<特別賞>>  片桐 光俊さん 「よーいどん!」
--	---	--	---	--

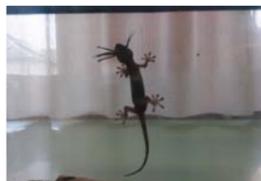
【多摩川部門】

<<特別賞>>  笹岡 久人さん 「原っぱのお殿様」	<<多摩川自然情報館大賞>>  本田 誠さん 「夕暮れの野川」	<<多摩川自然情報館賞>>  児玉 純一さん 「庭に訪れたメジロ夫婦」	<<多摩川自然情報館賞>>  石原 耕彦さん 「アカショウビン」
---	---	--	--

【市内部門】

<<特別賞>>  鈴木 浩之さん 「つかまっちゃった…」	<<特別賞>>  田所 俊一さん 「アオバト飛来」	<<特別賞>>  中野 晃生さん 「いい湯だな〜♪」	<<叶内拓哉賞>>  桜木 泰弘さん 「お食事中。」
--	--	---	--

【スマフォ部門】

<<作品賞>>  梅原 直彦さん 「怪獣現れる?」	<<作品賞>>  梅原 厚子さん 「黒の大群」	<<作品賞>>  下田 彰子さん 「スズメが1, 2, 3…あれっ」	<<作品賞>>  原田 恵理子さん 「ちいさなお客さま」	<<作品賞>>  山内 三保さん 「重なり合う2匹」
---	--	---	--	---

調布水辺の楽校の活動

平成28年1月23日(土)に京王相模原線鉄橋付近の多摩川河川敷において、鳥に詳しい講師をお招きし、調布水辺の楽校第4回「チャレンジバードウォッチング」を開催し、市内の小学校の児童28人とその保護者26人計54人に御参加いただきました。

活動時は、8グループに分かれ、「調布水辺の楽校野鳥図鑑」を活用しながら、観察を行いました。当日は、活動場所において鳥がたくさんいたため、27種の鳥を観察することができ、子どもたちだけでなく保護者の方も楽しみながら観察していました。

<観察した鳥類(計27種)>
 カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、コサギ、ダイサギ、アオサギ、コガモ、カルガモ、ヒドリガモ(多数)、オカヨシガモ、オオバン、ユリカモメ、セグロカモメ、ハクセキレイ、トビ、キジバト、ドバト、ヒメアマツバメ、ヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、カワラヒワ、ムクドリ、ハシブトカラス、ハシボソカラス、スズメ



観察の様子と、観察した野鳥

環境活動交流会

日頃から、環境関連の様々な活動をしている市内の団体や事業者、行政の27団体が一堂に集まり、各団体等の交流をはかることを目的とした平成27年度環境活動交流会「私から始めるエコライフ・調布の自然であそぼ2016」を、ちょうふ環境市民会議のメンバー運営のもと、2月19日から同月21日までの3日間、市民プラザあくろす3階ホールで開催しました。

開催期間中は、27団体が日頃の活動をパネル展示により紹介し、来場者はそれぞれのパネルをご覧になり、身近な地域で活動されている団体やその活動内容を知るきっかけとなったようです。

また、同じ会場で行われた交流カフェでは、参加者が日頃の活動紹介を行ったほか、日頃の生活にも役立つ省エネやごみについての情報交換が行われました。最終日の2月21日には、子ども向け遊びコーナーを設け、「竹ヒゴつるし細工」「木の実クラフト」「縄ない」「ソーラーランタン」の工作体験が行われ、子どもだけでなく大人も楽しんでいました。



当日の様子

雑木林ボランティア講座受講生募集(全6回)

調布に今も残る里山の風景や雑木林を、市民と市が協働で保全していくためのボランティア養成講座です。

雑木林の理解と、市内の雑木林の維持管理に役立つ知識と技能を習得します。

- 1 時間：午前10時～午後3時、第6回は午前9時30分～午後3時(日時は予定)
- 2 対象：18歳以上の方
- 3 定員：申し込み順20人
- 4 参加費1,500円(ボランティア保険料・テキスト代)
- 5 企画・運営：ちょうふ環境市民会議
- 6 申込み・お問い合わせ：環境政策課 ☎481-7086 FAX481-7550
メール：kankyau@w2.city.chofu.tokyo.jp

	日程	内容
第1回	5月28日(土)	調布の雑木林(過去と現状)
第2回	7月9日(土)	保全作業の実技と安全管理
第3回	9月17日(土)	雑木林の生態系(昆虫編)
第4回	10月22日(土)	雑木林の生態系(植物編)
第5回	11月19日(土)	雑木林の恵みを体験
第6回	12月17日(土)	市内樹林地見学バスツアー